

高橋カーテンウォール工業株式会社

2020年度 決算説明資料

代表取締役社長：高橋 武治

2021年2月10日

連結決算概要(売上高・営業利益推移)

【単位:百万円】

	2016.12 決算	2017.12 決算	2018.12 決算	2019.12 決算	2020.12 期首予想	2020.12 決算
売上高	7,801	7,763	6,568	16,765	7,500	7,367
営業利益	1,180	1,144	816	2,522	230	838
経常利益	1,204	1,259	900	2,605	250	914
当期純利益	1,527	771	715	1,242	240	902

2020年度の総括(PCカーテンウォール事業)

(1) 例年に比べ利益の期首予想が低下した理由

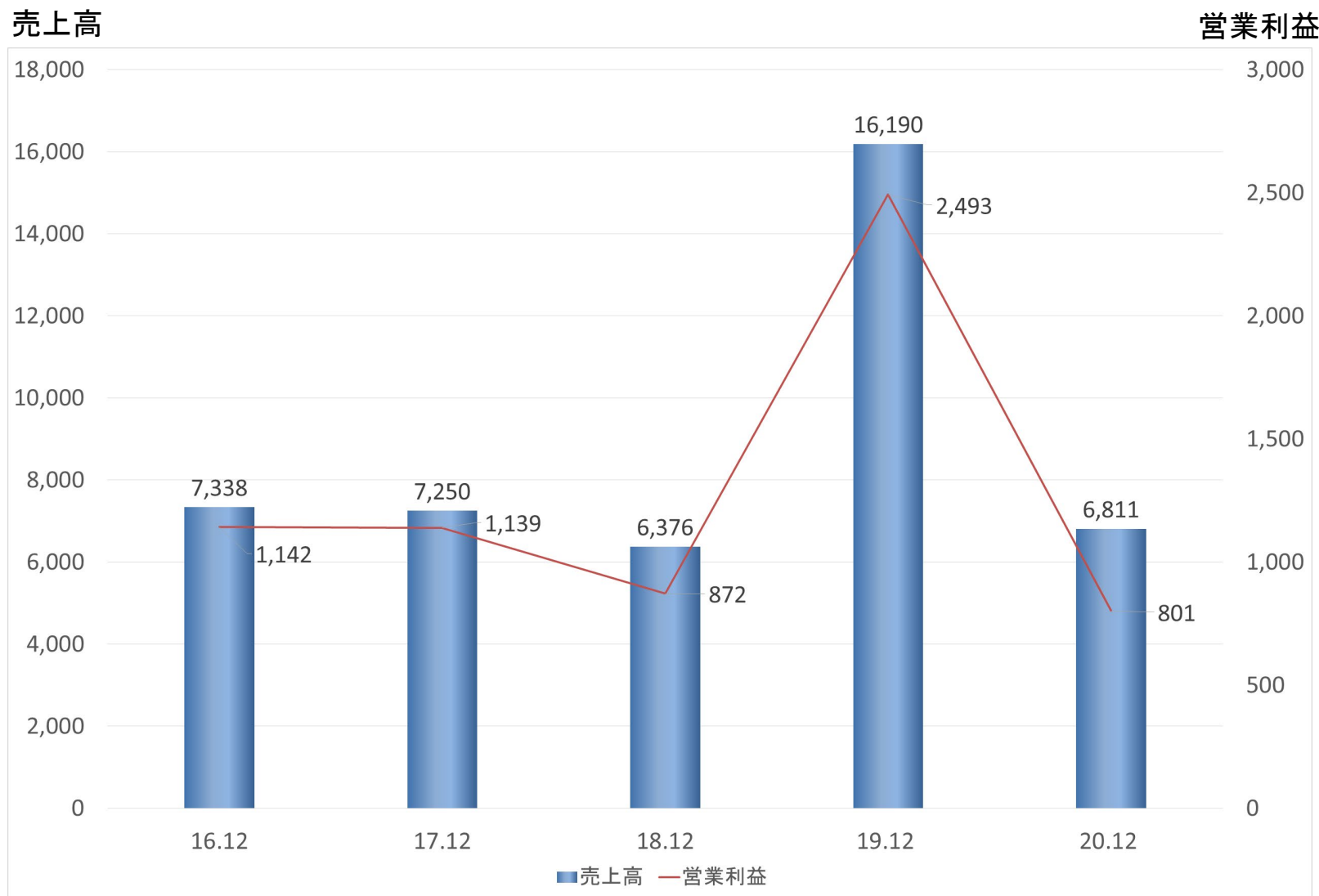
- ・ PC部門は、2019年度の特需に対応した固定費増および工場稼働率の低下により、利益減を見込む。

(2) 結果的に利益を高められた理由

- ・ コロナ禍により、海外でのPC版製造を見込んでいた大型案件が頓挫し、当社で対応することになり稼働率が改善した
- ・ コスト低減や粘り強い価格交渉により、利益率は大幅に改善し、例年に近い利益率を維持した。

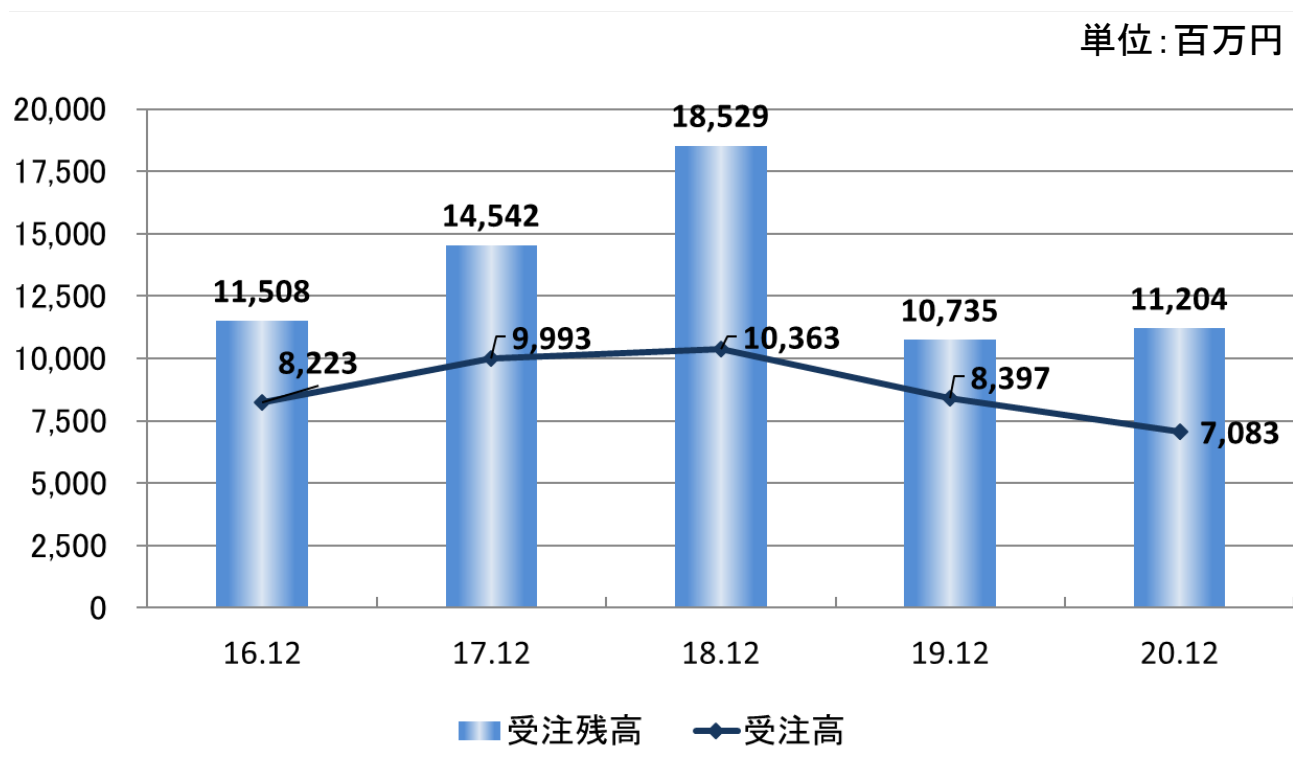
PC事業 セグメント別売上高・利益

単位：百万円

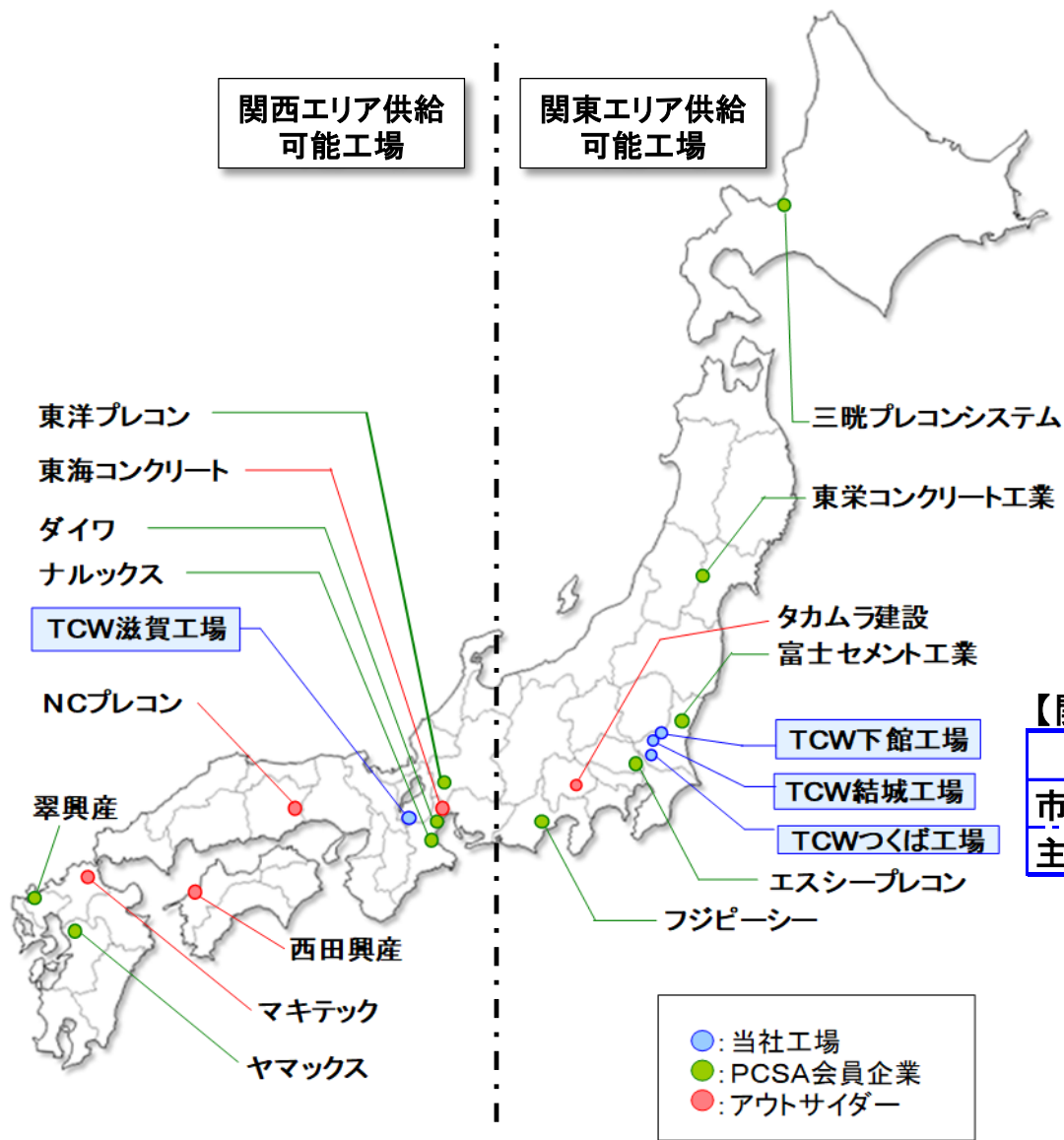


PC事業 受注及び受注残高推移

- ・前期に続き、今期も受注は低調に推移
- ・ゼネコン各社間での過当競争が激しくなった影響



PC生産拠点の分布(カーテンウォール事業)



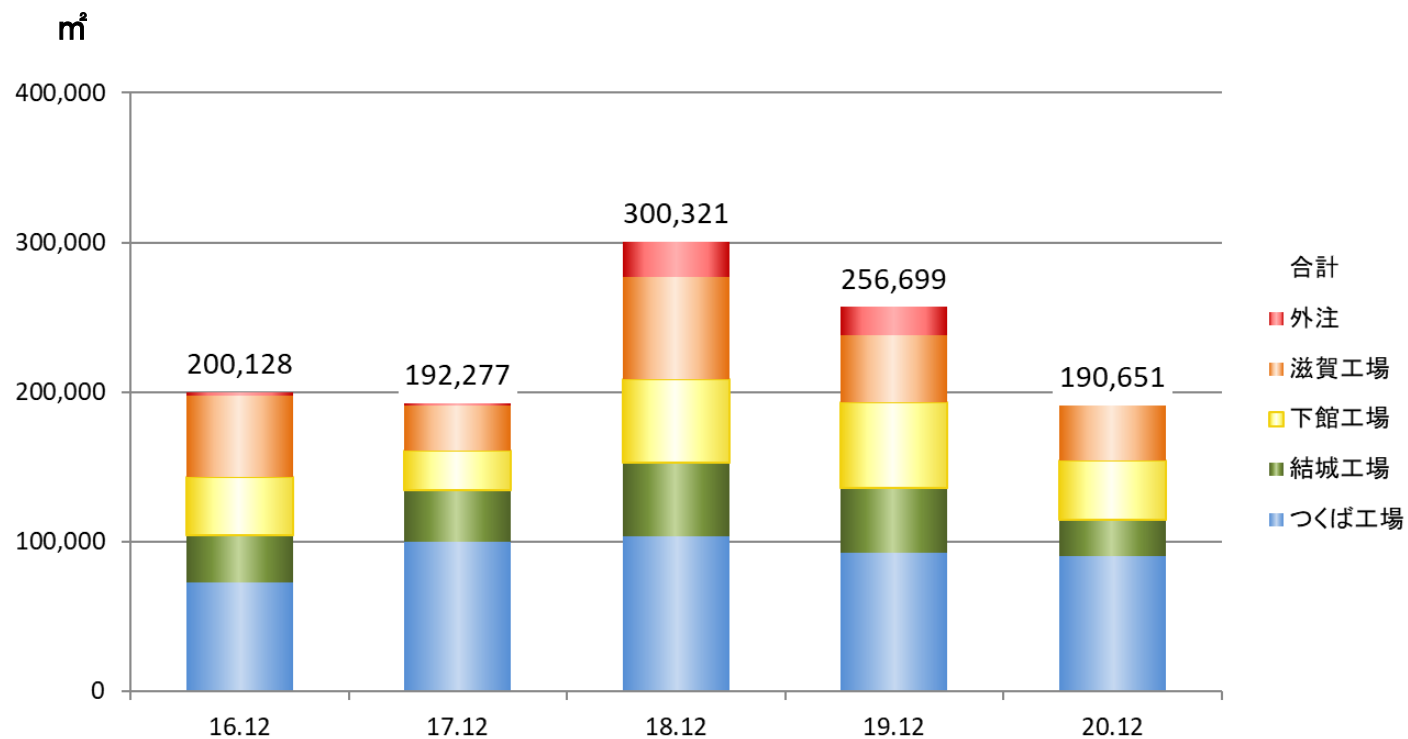
カーテンウォールは1枚あたり数tと重いため、一般的に物件近くの工場に発注される。

【関東と関西の比較 (2020年度)】

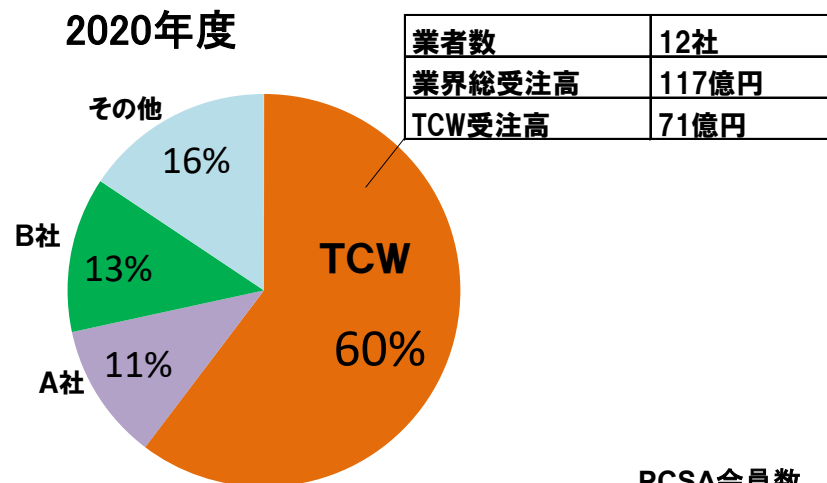
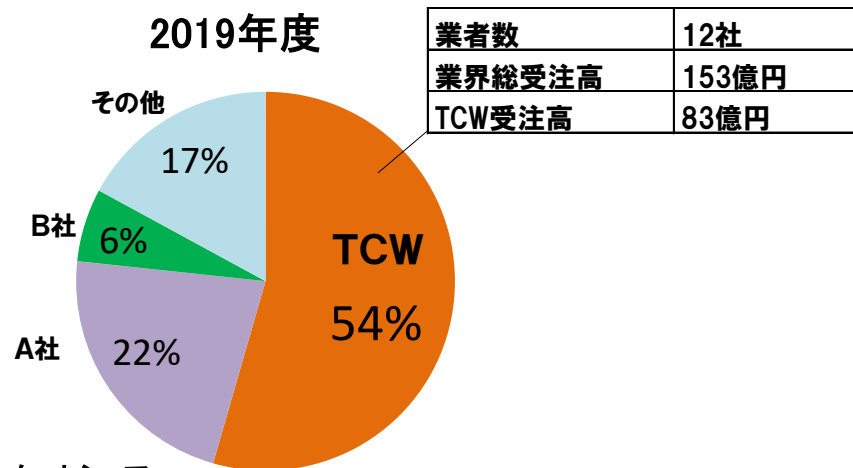
	関東メーカー	関西メーカー
市場規模(受注額)	70 億	47 億
主要競合社数	2 社	8 社

工場別生産量推移

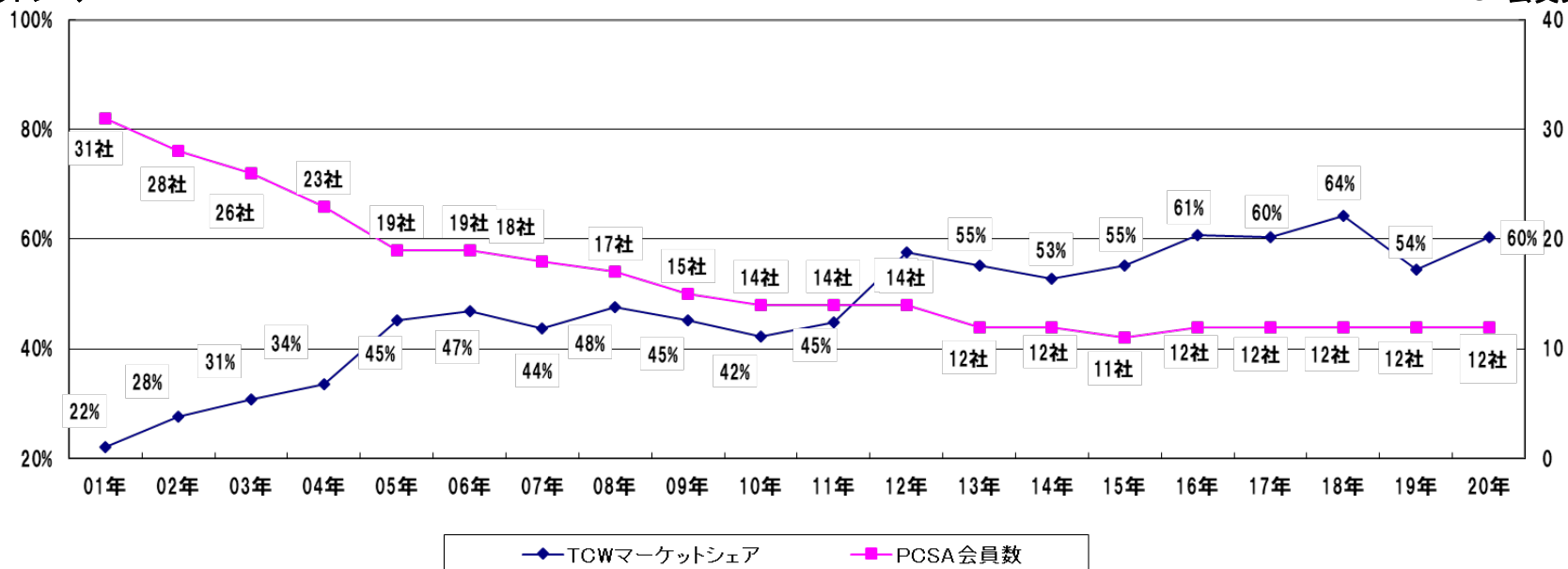
- ・受注量が減少した影響で、低調に推移



TCW全国マーケットシェア (2019-2020年度)



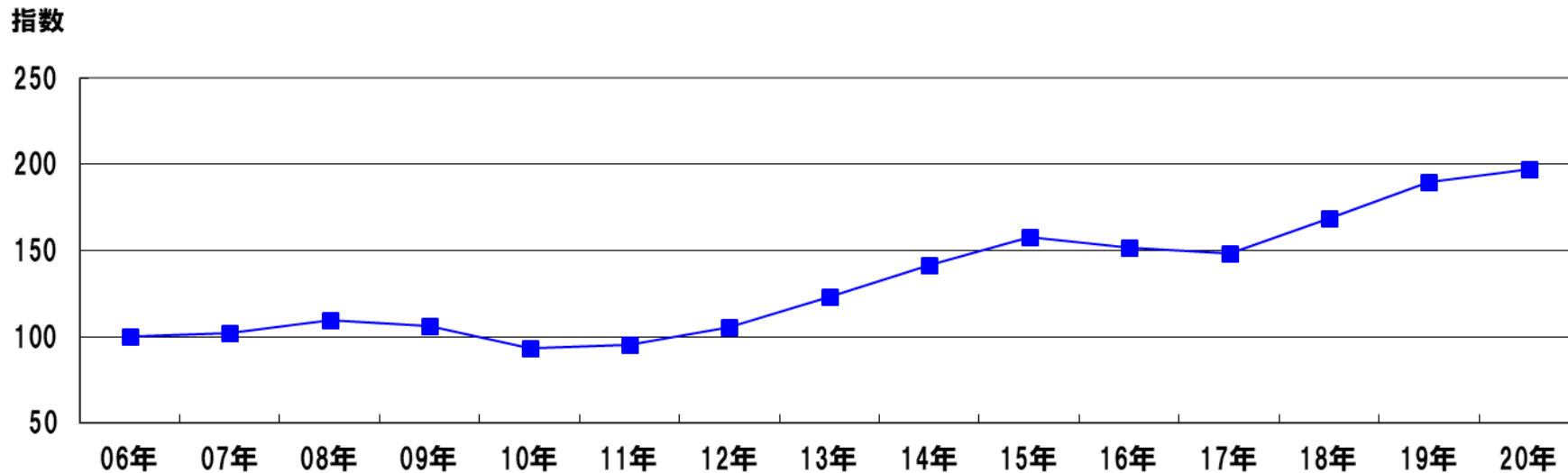
マーケットシェア



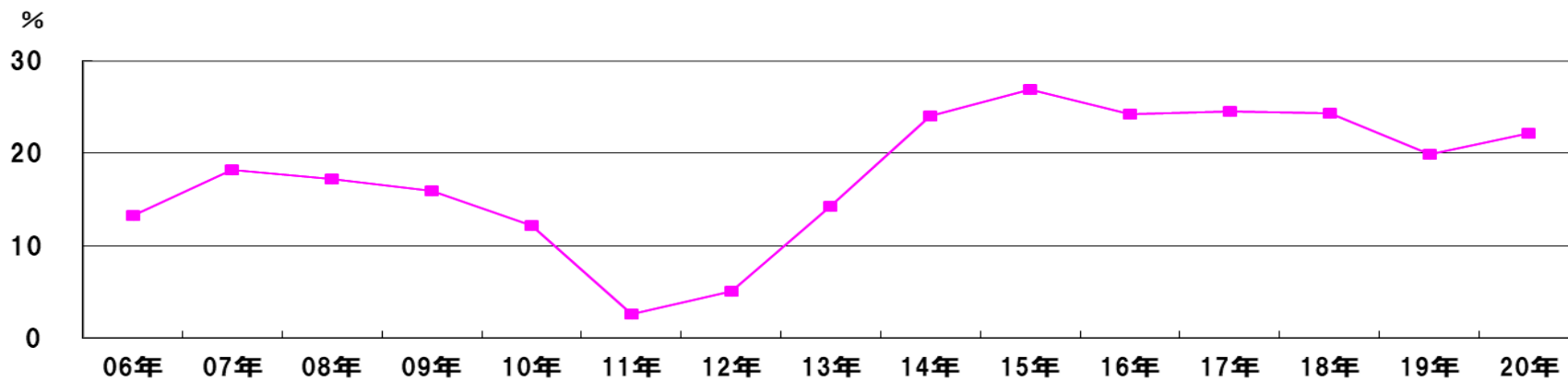
※ PCSAマーケティング部会集計値(但し、2015年度は一部ヒアリング数字を含む)

TCW受注単価・売上粗利率推移

【受注単価推移】



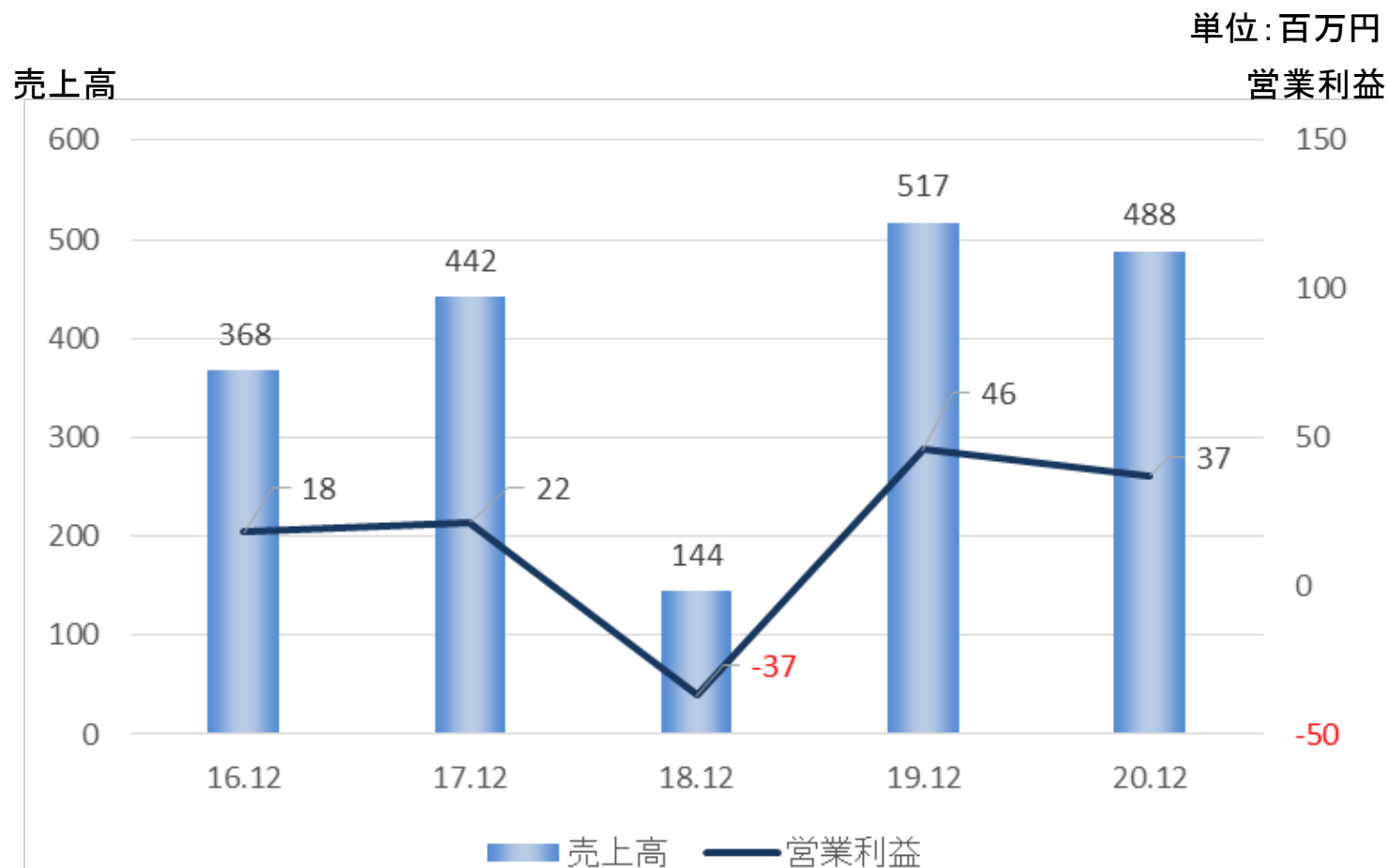
【売上粗利率推移】



注：受注から売上計上まで1～2年程度の期間を要する

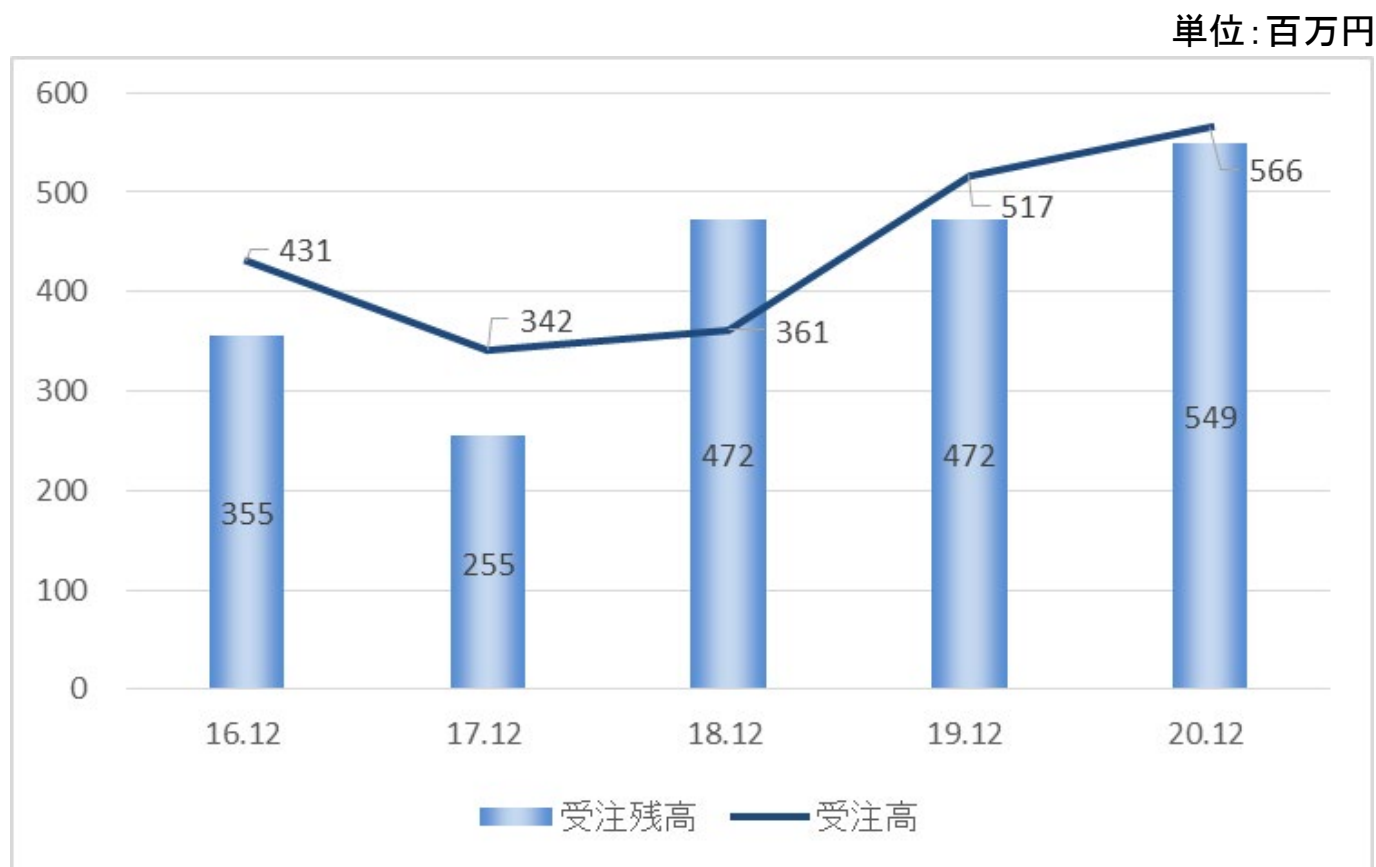
アクア事業 セグメント別売上高・利益

- ・コロナ禍の影響で延期する案件があったものの、予定通りの売上を確保した。



アクア事業 受注高・受注残推移

- ・コロナ禍で中止する案件など生じたものの、人員・提案力の強化などにより、直近5年間で最高水準の受注となった。



当社の戦略 PC事業の更なる強化

1. 施主・設計事務所・ゼネコンへのアプローチ強化 によるPCカーテンウォール市場の拡大

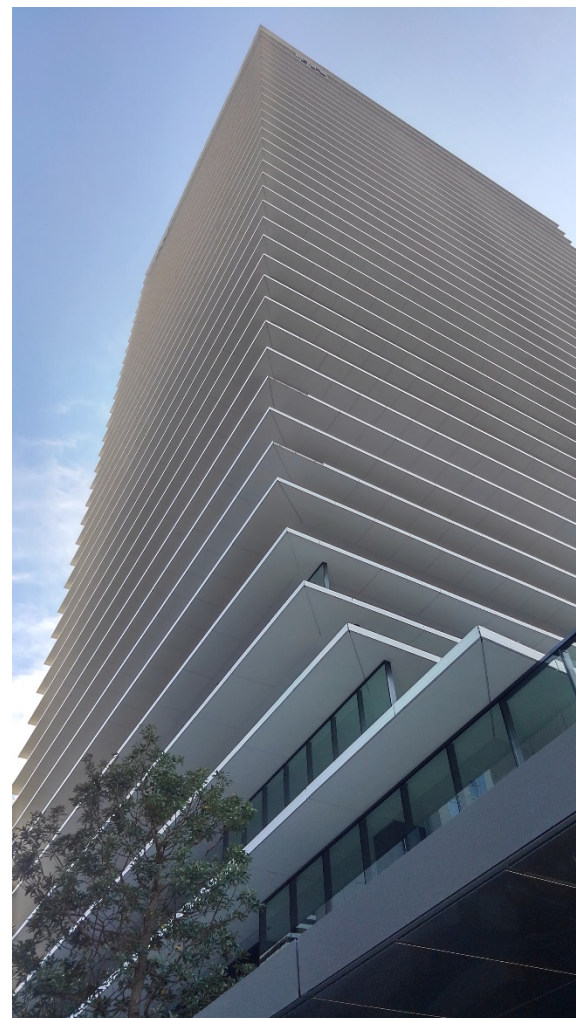
- ・SDGsを意識した環境配慮製品のアピール
- ・設計協力段階での提案力強化
- ・タイル打ち込み版の復権に向けた働きかけ

当社の戦略 PC事業の更なる強化

【環境に配慮したPC版】

庇形式のPC版は、眺望性を維持しつつ、日射を調整することができます。

太陽の高い夏は日を遮り、冬はその逆に日を取り込むことができ、ビル省力化の助けになります。



2020年竣工 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー

13

【大学との共同研究による高断熱性コンクリートの開発に着手】 製品化することによる優位性

- ・繊維補強コンクリートを使用することで鉄筋量を減らし、部材の軽量化を実現できる
- ・部材自体が高い断熱性能を有することで、従来後工程に必要な断熱材の施工を省略し、現場の生産効率向上に寄与できる
- ・建物のZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化にも好適で、ゼネコン各社も推進するSDGsに貢献できる

当社の戦略 PC事業の更なる強化

2. 大型化・複雑化する顧客ニーズへの対応
新たな表面仕上げの研究や、価格競争力の高い商品をラインナップに追加する。

特殊型枠の採用

杉本実 浮造り



アーキコン仕上げの追加

ウォータージェット削り



ビシャン叩き



高付加価値商品(アーキコン)

アーキコンとは

自然石の風合いをコンクリートで表現したPCカーテンウォール

●特徴

PCパネル表面にタイルや石材などを打ち込むのではなく、表面に加工を施して自然石の風合いを再現できる。

表面加工一例



研ぎ出し

研磨機でコンクリート表面を平滑に研磨し、骨材などを露出させる手法。

サンドブラスト

砂を圧縮空気と混合し、高速度でコンクリート表面に吹付ける仕上げ。



高付加価値商品(アーキコン)の代表的な施工事例



グランフロント大阪
南館・北館
(大阪市北区)



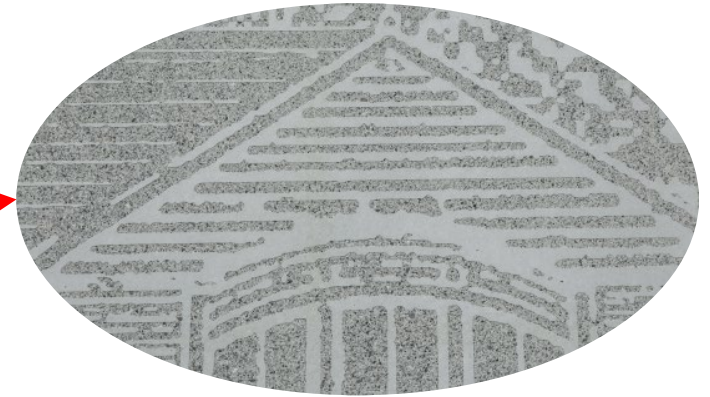
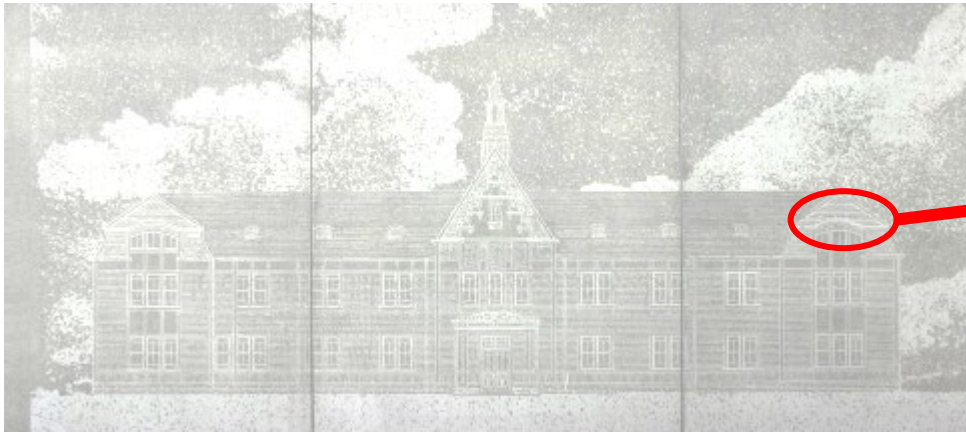
有明アリーナ
(江東区)



Sequence
MIYASHITA PARK
(渋谷区 宮下公園北側)



更なる新商品の販売(グラフィックコンクリート)



写したい写真や模様を
コンクリートの表面に描くことが可能



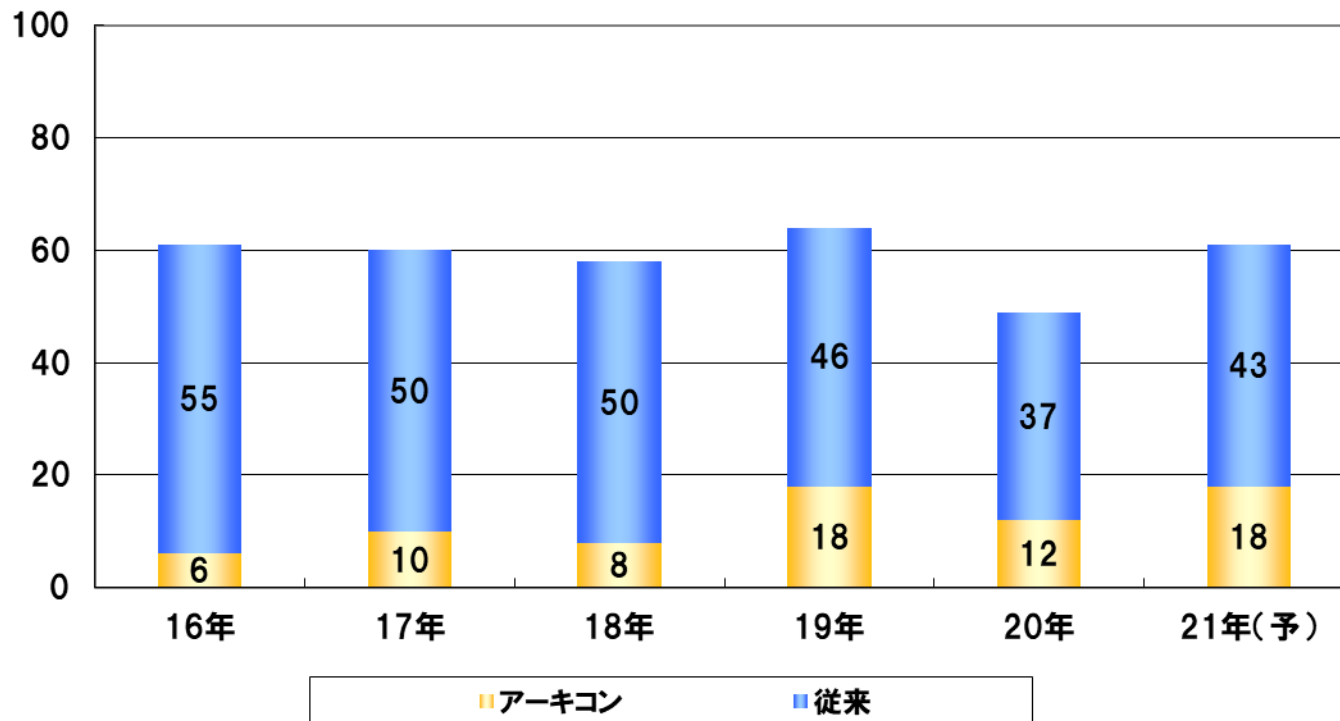
PCカーテンウォールの表面に
細かい模様や絵を入れ
デザイン性を高めることができる



高付加価値商品(アーキコン)案件数推移

コンクリート系外装の中で一定の地位を確立している

完成工事件数



アクア事業 今後の方向性



- ・ 人員増による営業力の強化
- ・ 競合他社の縮小などにより、業界再編期に突入する見込み。その中で上位に食い込むことを目指す。
- ・ 学校を中心として、新設・リニューアル共に受注は堅調

アクア事業

プールや水盤を中心とした水施設のコンセプトや計画を提案

設計から施工・監理までをトータルに実施

ホテルプール



フォーシーズンズ東京 Designed by Denniston



可動スロープ



競技用公認プール

可動床プールの紹介

ボタンひとつでプールの床面を昇降させ利用目的に適した水深に変えることが可能。

可動床面を分割したり、水深0mまで上昇させ床面に人工芝を敷くことにより、多目的な陸上スペースとして使用することも可能。



横浜市立緑園義務教育学校

利用する学年によって深さを変えられる可動床システムを採用

場所 横浜市

仕様 25mプール

SUS無塗装＋可動床

救助・訓練・競技用プール施工事例

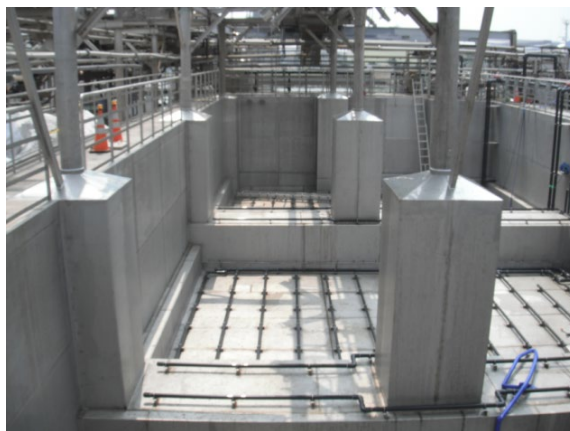


富山県広域消防防災センター

場所 富山県富山市

仕様 ステンレス製無塗装仕上

可動床付潜水訓練用プール(水深10m)

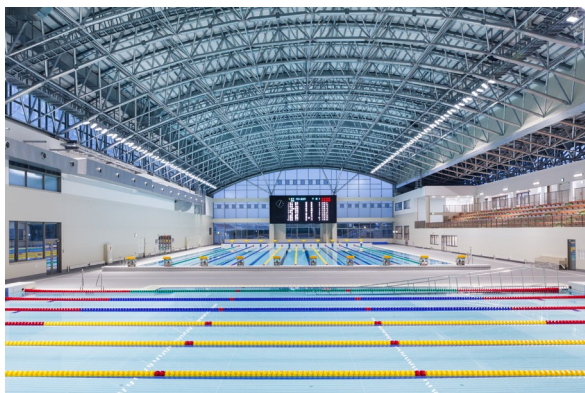


日本食塩製造株式会社

場所 神奈川県川崎市

仕様 食塩製造用ステンレス製溶解槽

→プール以外の分野への進出



開成山屋内水泳場(公認プール)

日本水泳連盟認定公認プール

場所 福島県郡山市

仕様 プール用タイル仕上・金物

2021年度 連結通期予測

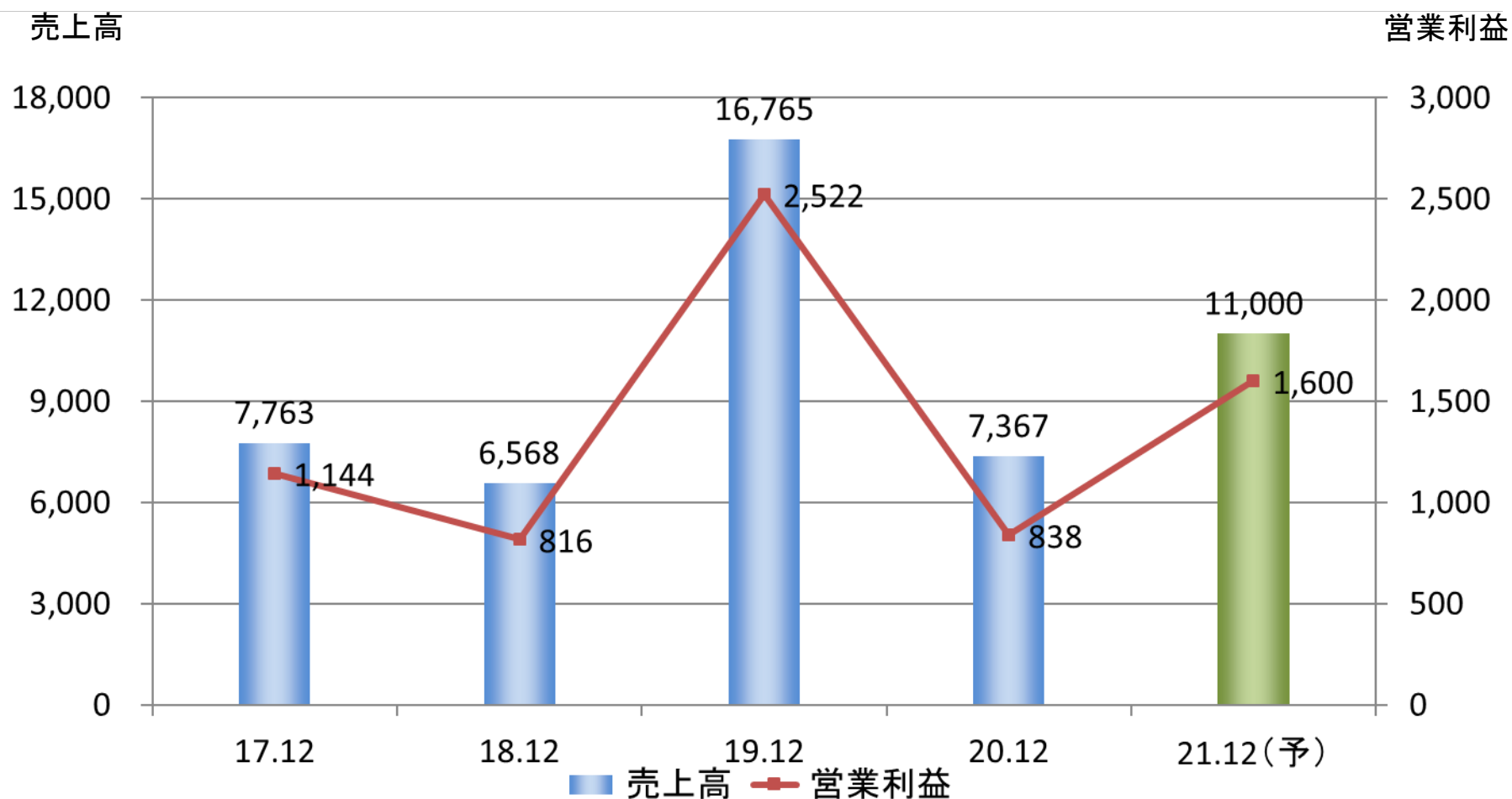
【単位:百万円】

	2020.12 決算	2021.12 通期予測	上期	下期	通期 増減額	通期 増減率
売上高	7,367	11,000	7,500	3,500	+ 3,633	+ 49.3%
営業利益	838	1,600	1,380	220	+ 762	+ 90.9%
営業利益率	11.4%	14.5%	18.4%	6.3%	-	-
経常利益	914	1,650	1,430	220	+ 736	+ 80.5%
経常利益率	12.4%	15.0%	19.1%	6.3%	-	-
当期純利益	902	1,070	930	140	+ 168	+ 18.6%
当期純利益率	12.2%	9.7%	12.4%	4.0%	-	-

上期は工事進行基準の適用に伴って増収、増益の見込み(P.27ご参照)
下期は、低稼働率と低採算案件の可能性を踏まえ、保守的な数字を見込む。

2021年度 連結通期予測

単位：百万円



売上・収益計上における工事進行基準の適用

2021年度より、当社は工事進行基準を適用します

【導入の背景】

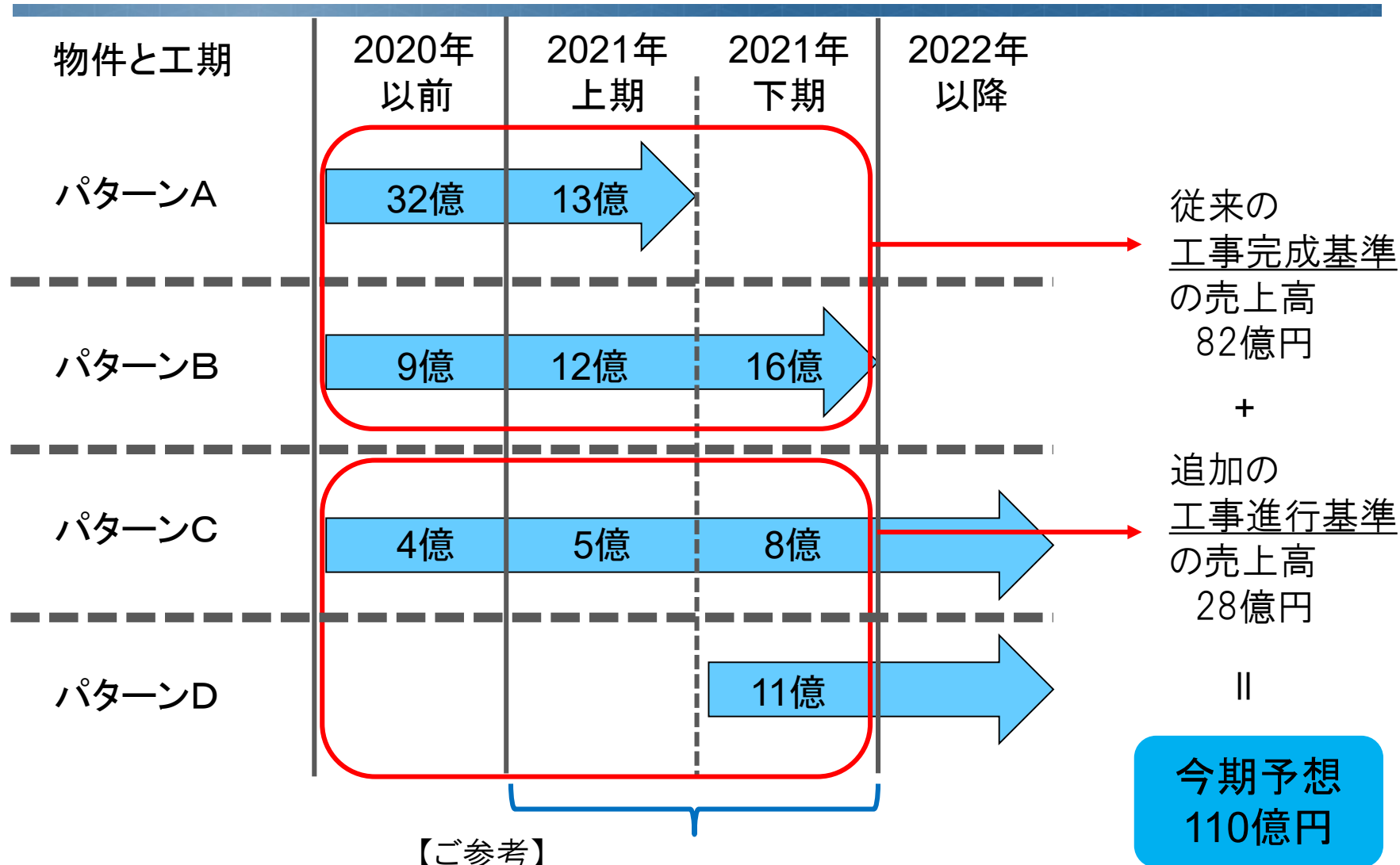
「収益認識基準」という新しい会計基準により、2022年度から工事完成基準が使えなくなる。

- ・ 当社は、工事進行基準の要件を充足できていなかった。
- ・ そこで、工事進捗度を合理的に見積もり、工事の進行途上においても成果の確実性が認められる体制を整備し、工事進行基準の適用が可能となった。

【導入のメリット】

- ・ 工事の完成月に影響されず、工場・現場の進捗率に応じて売上が計上され、決算発表の数字が実態と近くなる。
- ・ 収益認識基準への移行がスムーズになる。

工事進行基準への切り替えによる影響



【ご参考】
仮に2020年以前から工事進行基準を適用していた場合の今期予想： 65億円

配当の基本方針と推移

年間20円配当を基本とし、業績動向などを勘案してそれ以上の配当額を旨とします。

年度	配当金額	配当性向
2017年	配当 20円 (中間配当10円+期末配当 10円)	22.7%
2018年	配当 20円 (中間配当10円+期末配当 10円)	24.4%
2019年	配当 30円 (中間配当15円+期末配当 15円)	21.1%
2020年	配当 23円 (中間配当10円+期末配当 13円)	22.1%
2021年(予)	配当 25円 (中間配当15円※+期末配当 10円)	20.2%

※ 2021年上期の15円配当は、工事進行基準への会計基準変更に伴う増益による増配

社内対応策

1. 緊急事態宣言下でのテレワーク活用、時差勤務の適用
2. 本社・工場内でのマスク着用、入社前の検温徹底
3. 手洗い・うがい・消毒の励行、3密回避の徹底
4. 不要不急の出張禁止、接待・社内懇親会の自粛
5. WEB会議の積極活用・リモート機器の増設
6. 必要に応じてPCR検査キットによる自主検査実施
(一部の部門)



高橋カーテンウォール工業株式会社
TAKAHASHI CURTAIN WALL CORPORATION

【見通しに関する注意事項】

本資料に掲載されている中で、下期の予測あるいは今後の見通し等が含まれていますが、実際の結果は様々な要因により記述内容と大きく異なる可能性があります。